様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	第３回熊谷市障害者施策推進委員会
開催日時	平成２９年１２月２２日　(金曜) 午後２時から午後４時まで
開催場所	障害福祉会館第１会議室
出席者	委員　１２名 ・清水　海隆　委員長　　・片岡　善生　副委員長 ・片山　典子　委員　　・松﨑　竹司　委員 ・酒井　豊　　委員　　・吉田　永子　委員 ・浅井　澄代　委員　　・寺田　治子　委員 ・植木　信行　委員　　・久保　よね子委員 ・篠﨑　美佐子　委員　　・道下　昭　　委員 事務局　３名　　計１５名
傍聴人	０名
問い合わせ先 (所管課)	福祉部障害福祉課(市役所本庁舎２階) 電話　０４８－５２４－１１１１　内線２８８
内容	【議題】 第５期障害福祉計画(修正案)・第１期障害児福祉計画(修正案)について 【内容】 第５期障害福祉計画(修正案)・第１期障害児福祉計画(修正案)について説明を行い、内容について了解を得た。 【主な質疑及び意見】 １　第４期障害福祉計画、自立支援給付費サービス見込量のうち訪問系サービス(居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護、重度障害者等包括支援)の見込量に対して利用時間・利用者数の実績が下回っていることについて、平成26年8月に「熊谷市障害福祉サービス支給決定基準」を作成し、利用の更新にあたり、基準を鑑みて公平かつ適正に支給決定を行ったことによるとあるが、サービスの抑制に繋がることがないようにしてもらいたい。 ⇒　適正な支給決定を行っており、サービスの抑制に繋がることはありません。 ２　第４期障害福祉計画、保育所等訪問支援について、実績が０の理由について ⇒　保育所等訪問支援と似ている事業で、地域生活支援事業の中で巡回支援専門員整備事業があります。この事業は見込量を大きく上回っています。巡回支援専門員整備事業が施設に対し

	て支援する事業に対して、保育所等訪問支援事業は保護者の了解を得て、直接児童を支援する制度です。現状は、利用しやすい巡回支援専門員整備事業を利用している方が多いと考えています。 ※　委員の意見として、本市には児童発達支援施設として「あかしあ育成園」が整備されていることも大きいのではという意見がありました。 3　第１期障害児福祉計画の見込量について、新規事業など予測が難しく、数値を見込むことが困難な事業について、第１期障害児福祉計画の検討課題と表記するとともに、表については空欄としたらどうか。 ⇒　ご意見をいただいたとおりとします。 4　会議録について 会議録に、主だった意見や質疑回答について　記載し、公開する。